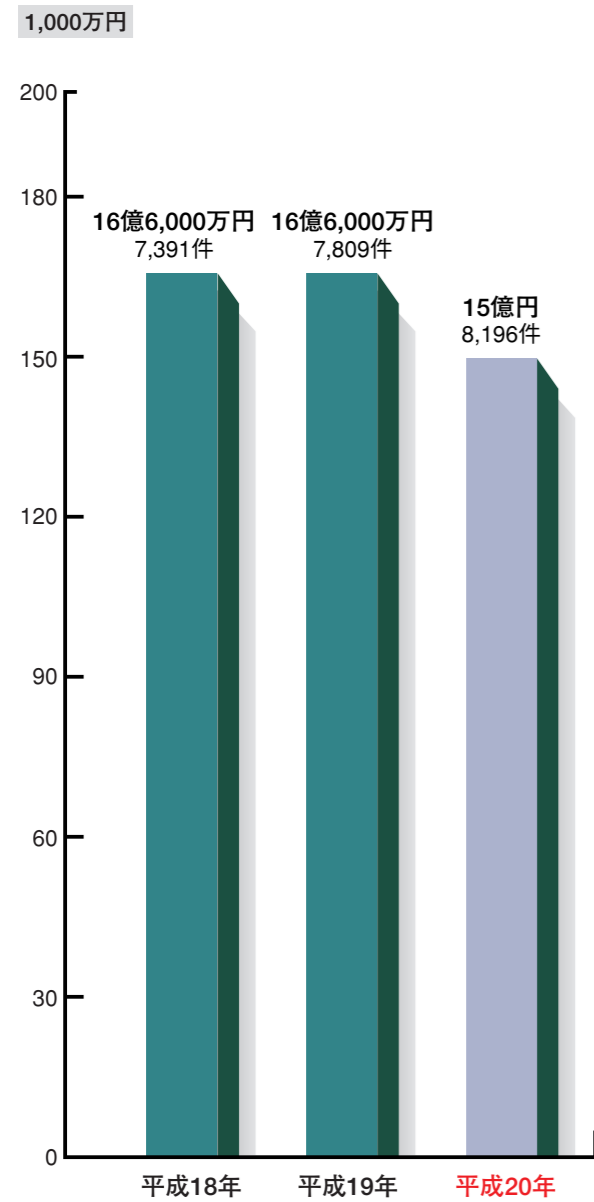
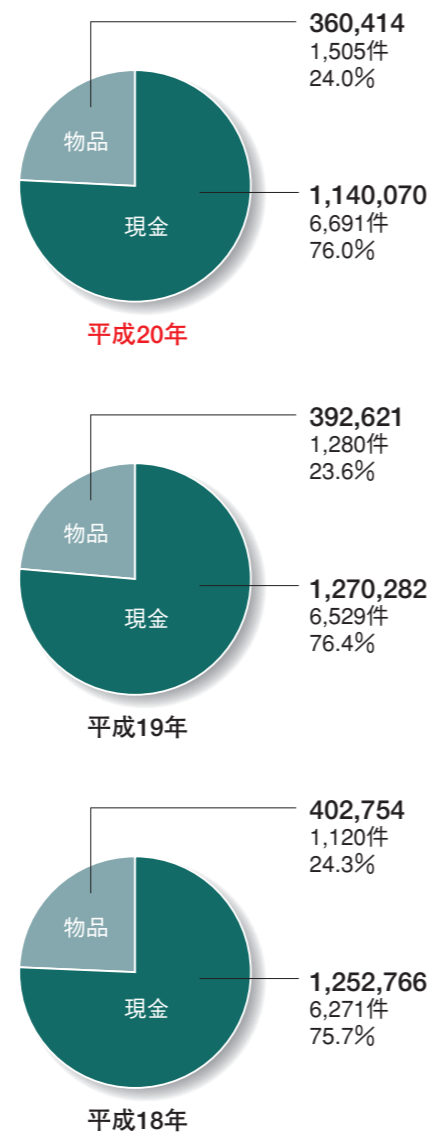


※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 したがって合計が合わない場合があります。

■年別 拠出額と拠出件数

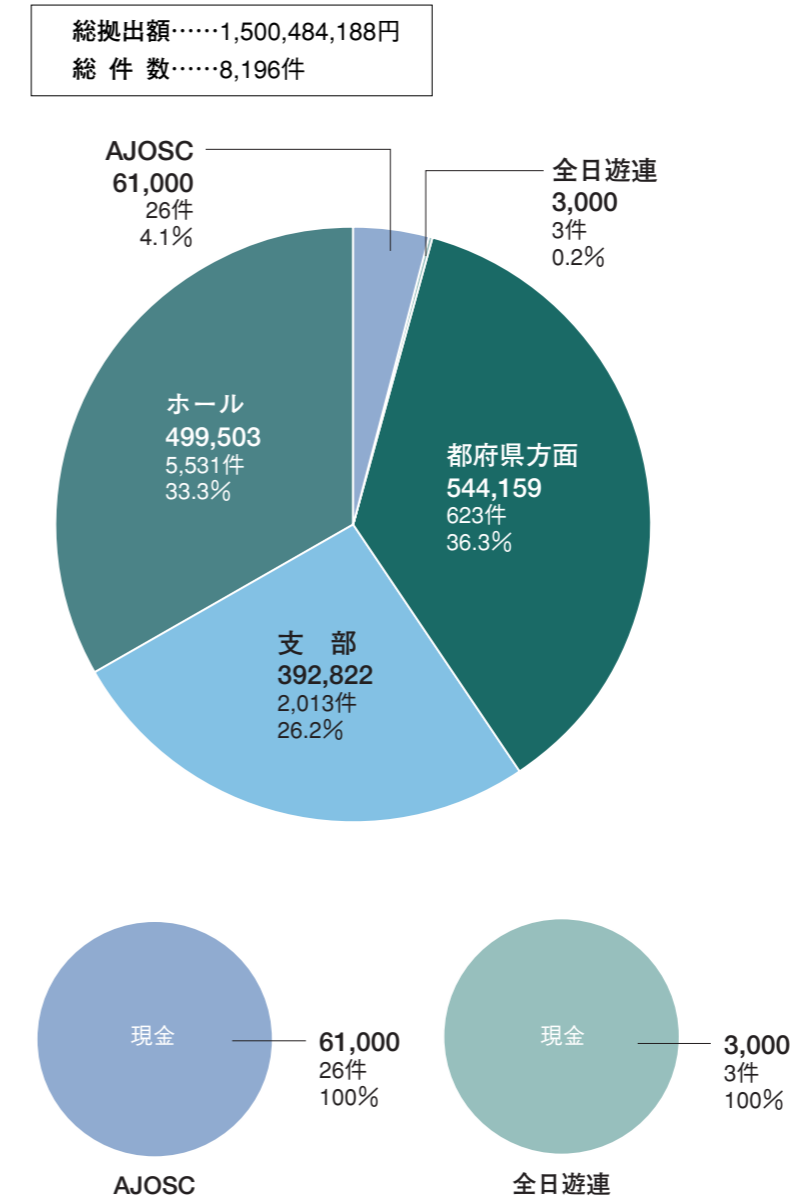


■年別 現金・物品の割合



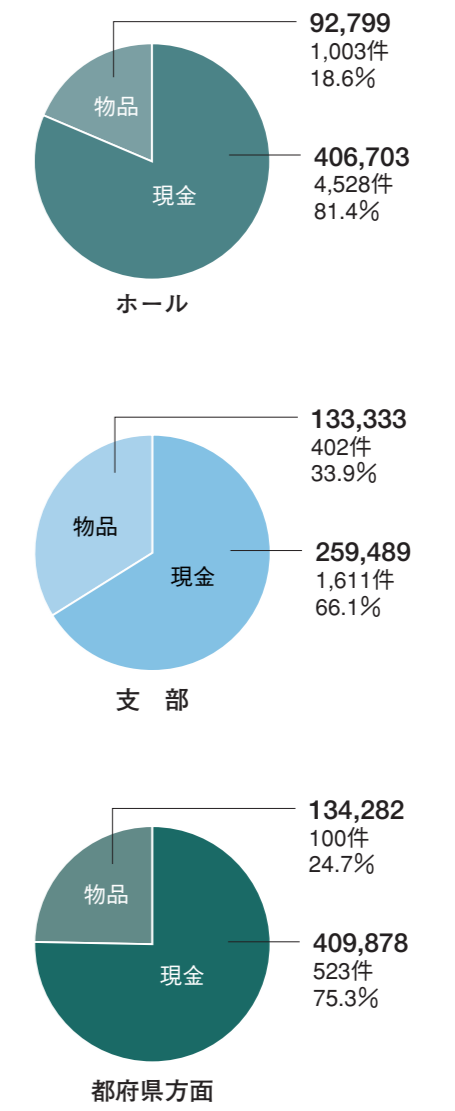
(単位：千円)

■平成20年拠出元別 拠出額と割合



(単位：千円)

■平成20年拠出元別 現金・物品の割合



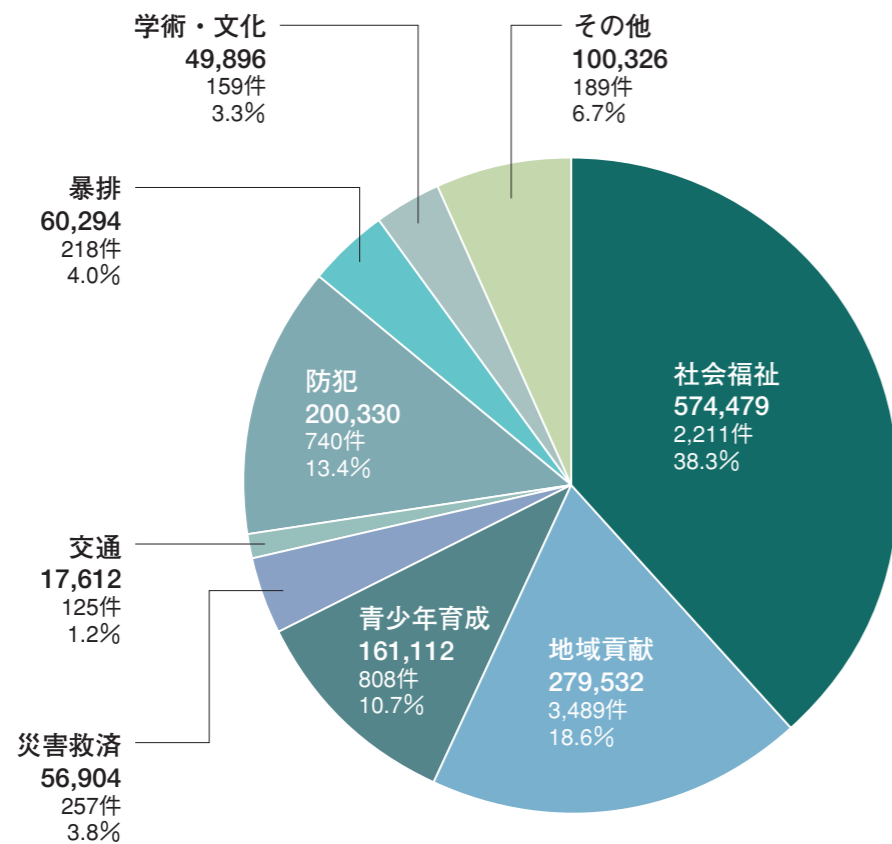
対象期間	平成18年	平成19年	平成20年
拠出総額 (件数)	1,655,519,638円 (7,391件)	1,662,902,764円 (7,809件)	1,500,484,188円 (8,196件)
内 現金拠出額 (件数)	1,252,765,919円 (6,271件)	1,270,281,848円 (6,529件)	1,140,069,928円 (6,691件)
内 物品拠出額 (件数)	402,753,719円 (1,120件)	392,620,916円 (1,280件)	360,414,260円 (1,505件)

拠出元	全日遊連	都府県方面	支部	ホール	AJOSC
拠出総額 (件数)	3,000,000円 (3件)	544,159,201円 (623件)	392,822,210円 (2,013件)	499,502,777円 (5,531件)	61,000,000円 (26件)
内 現金拠出額 (件数)	3,000,000円 (3件)	409,877,521円 (523件)	259,488,956円 (1,611件)	406,703,451円 (4,528件)	61,000,000円 (26件)
内 物品拠出額 (件数)	-	134,281,680円 (100件)	133,333,254円 (402件)	92,799,326円 (1,003件)	-

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 したがって合計が合わない場合があります。

■平成20年分野別 拠出額と割合

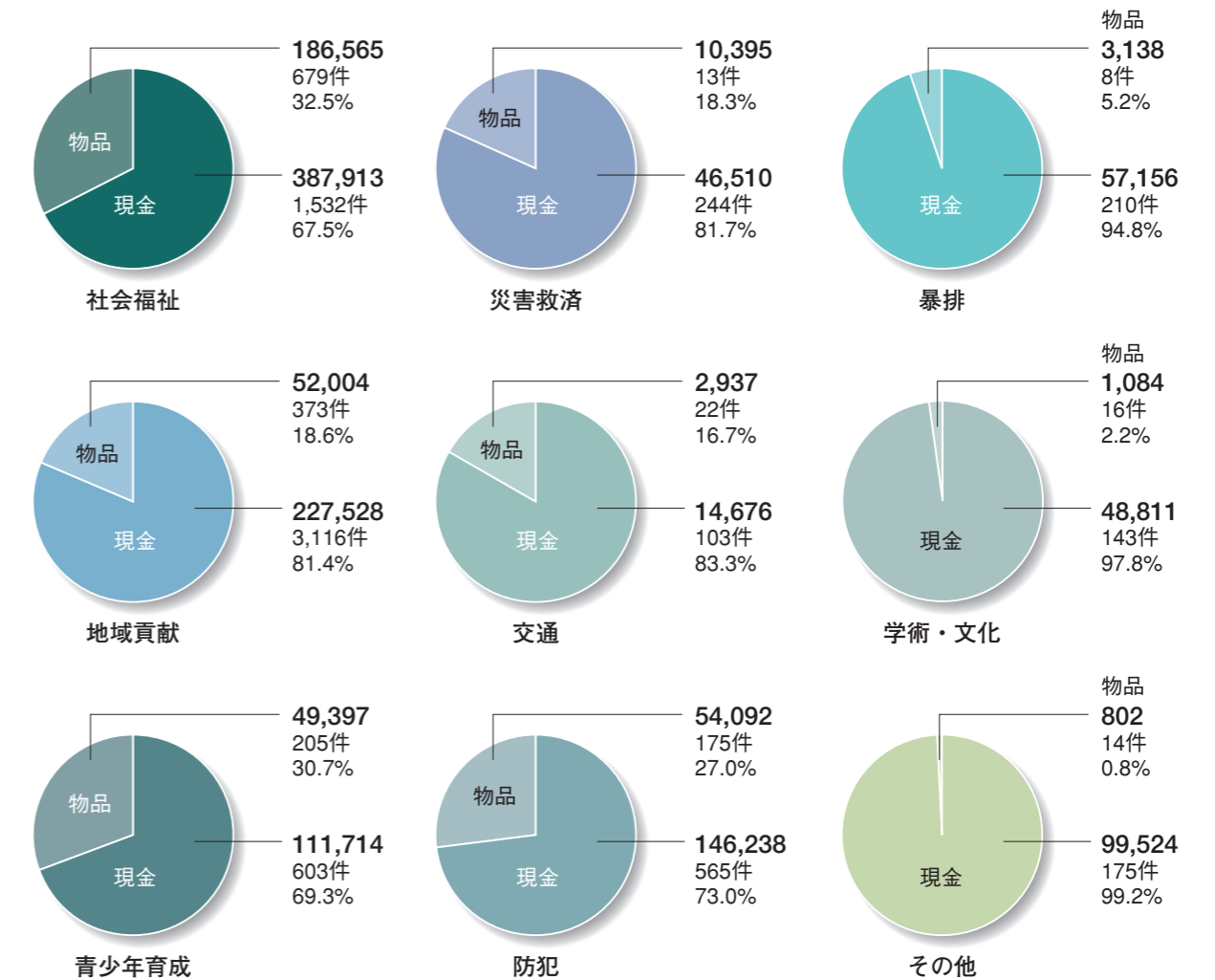
総拠出額……1,500,484,188円
 総件数……8,196件



(単位：千円)

■平成20年分野別 現金・物品の割合

現金総額……1,140,069,928円
 件数……6,691件
 物品総額……360,414,260円
 件数……1,505件



(単位：千円)

拠出内容	社会福祉	地域貢献	青少年育成	災害救済	交通	防犯	暴排	学術・文化	その他
拠出総額 (件数)	574,478,780円 (2,211件)	279,531,640円 (3,489件)	161,111,536円 (808件)	56,904,442円 (257件)	17,612,406円 (125件)	200,329,764円 (740件)	60,293,980円 (218件)	49,895,787円 (159件)	100,325,853円 (189件)
内訳	現金拠出額 (件数)	387,913,308円 (1,532件)	227,527,832円 (3,116件)	111,714,134円 (603件)	46,509,632円 (244件)	14,675,854円 (103件)	146,237,810円 (565件)	57,156,000円 (210件)	48,811,497円 (143件)
	物品拠出額 (件数)	186,565,472円 (679件)	52,003,808円 (373件)	49,397,402円 (205件)	10,394,810円 (13件)	2,936,552円 (22件)	54,091,954円 (175件)	3,137,980円 (8件)	1,084,290円 (16件)

全国地域別拠出金額および件数並びに現金と物品の拠出金額

※物品は現金換算した金額です。
 ※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
 したがって合計が合わない場合があります。

北海道			
方面	金額	件数	現金 物品
札幌	7,777	5	5,700 2,077
旭川	5,967	66	4,830 1,137
釧路	6,697	41	5,799 898
北見	400	2	400 0
函館	6,841	73	5,096 1,745
総計	27,682	187	21,825 5,857

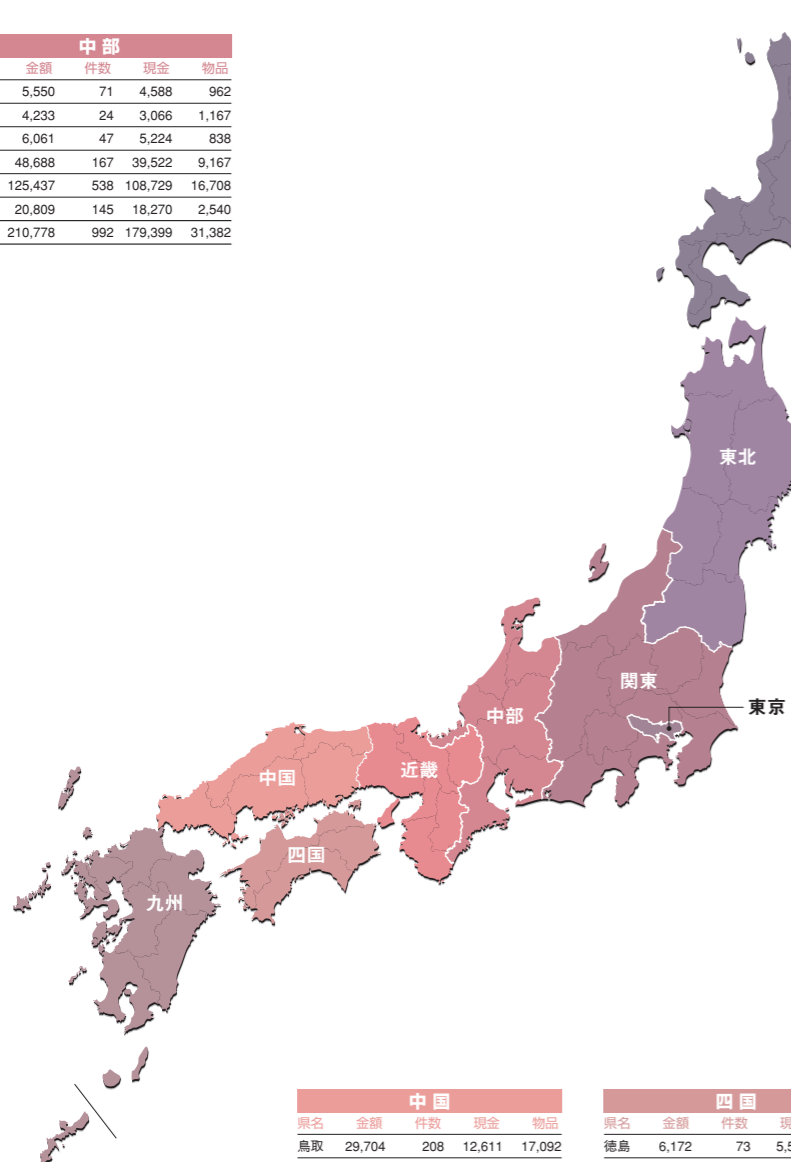
東京			
金額	件数	現金	物品
東京	74,568	351	40,484 34,084
総計	74,568	351	40,484 34,084

中部			
県名	金額	件数	現金 物品
富山	5,550	71	4,588 962
石川	4,233	24	3,066 1,167
福井	6,061	47	5,224 838
岐阜	48,688	167	39,522 9,167
愛知	125,437	538	108,729 16,708
三重	20,809	145	18,270 2,540
総計	210,778	992	179,399 31,382

東北			
県名	金額	件数	現金 物品
青森	14,080	235	5,946 8,135
岩手	16,599	313	13,303 3,295
宮城	14,232	159	11,649 2,583
秋田	13,997	144	7,803 6,194
山形	12,467	95	6,938 5,529
福島	7,299	211	6,649 651
総計	78,674	1,157	52,288 26,387

関東			
県名	金額	件数	現金 物品
茨城	18,358	149	16,059 2,299
栃木	6,609	28	5,669 941
群馬	9,173	93	7,198 1,975
埼玉	42,195	244	34,040 8,154
千葉	64,963	174	19,393 45,570
神奈川	154,061	460	103,583 50,478
新潟	19,381	150	16,788 2,592
山梨	7,408	54	4,974 2,434
長野	33,280	250	28,003 5,277
静岡	52,393	235	49,467 2,926
総計	407,821	1,837	285,174 122,646

(単位:千円)



近畿			
府県名	金額	件数	現金 物品
滋賀	10,306	9	1,010 9,296
京都	32,305	88	30,163 2,142
大阪	134,452	279	94,977 39,474
兵庫	101,748	308	89,952 11,795
奈良	17,908	12	8,000 9,908
和歌山	1,055	20	1,055 0
総計	297,774	716	225,157 72,615

九州			
県名	金額	件数	現金 物品
福岡	41,282	292	38,098 3,184
佐賀	7,095	38	6,945 150
長崎	11,404	135	10,415 989
熊本	29,023	180	22,040 6,983
大分	10,131	174	7,852 2,279
宮崎	18,699	294	10,036 8,663
鹿児島	12,029	125	8,455 3,574
沖縄	15,585	254	11,989 3,596
総計	145,248	1,492	115,830 29,418

中国			
県名	金額	件数	現金 物品
鳥取	29,704	208	12,611 17,092
島根	23,608	154	16,784 6,824
岡山	26,513	121	23,893 2,620
広島	61,215	387	57,155 4,060
山口	14,200	121	13,804 396
総計	155,240	991	124,247 30,992

四国			
県名	金額	件数	現金 物品
徳島	6,172	73	5,542 630
香川	9,385	76	6,550 2,835
愛媛	11,009	162	9,293 1,716
高知	12,134	133	10,281 1,852
総計	38,700	444	31,666 7,033

平成20年 社会貢献・社会還元の実施状況調査結果総評 (平成20年1月～12月)

平成20年総額15億48万円余の拠出

災害救済が少なかったため拠出額は若干減少したが、経済状況悪化の中「現金」「物件」ともに件数は増加した社会貢献・社会還元活動

平成20年の1年間に、全日遊連全体が社会貢献活動に拠出した総額は15億48万円、現金11億4,006万円、物品(現金換算)3億6,041万円であった。これは拠出総額においては昨年より約1億6,200万円少なくなっているが、昨年は幸いにして自然災害等が比較的少なく災害救済関係の減少分約7,600万円を除けば約9,400万円の減少で、厳しい経営環境の中でも各組合とも社会貢献活動が極めて重要だという認識で取り組んでいることを表している。また、総件数で見ると、8,196件で昨年比387件増加しており、各組合が知恵を絞ってきめ細かい活動に積極的に参加していることが分かる。

拠出先別に集計すると、金額は、①社会福祉関係5億7,400万円(38.3%)、②地域貢献関係2億7,900万円(18.6%)、③青少年育成関係1億6,100万円(10.7%)、④災害救済関係5,700万円(3.8%)、⑤交通安全関係1,800万円(1.2%)、⑥防犯関係2億円(13.4%)、⑦暴排関係6,000万円(4.0%)、今年から「その他」の中から新たな項目として集計した⑧学術・文化関係が5,000万円(3.3%)⑨その他1億円(6.7%)となっている。項目別の金額を前年比で見ると、「災害救済」が大幅に減少したが、「地域貢献」「交通安全」「学術・文化」は増えており、件数で見れば「災害救済」「交通安全」「暴排」以外はすべて増加し、地域密着型のきめ細かな活動が積極的に展開された事が伺える。

また、拠出元別では全日遊連と全日本社会貢献団体機構の全国組織が6,400万円(4.3%)、都府県方面遊協5億4,416万円(36.3%)、支部組合3億9,282万円(26.2%)、組合員ホール4億9,950万円(33.3%)となっており、昨年と比べ都府県方面遊協の事業が若干増加している。

●地域にねざした社会貢献活動

ボランティア活動等の社会貢献活動の具体的事例については、都府県方面遊協から1,309件の報告が寄せられた。これは大幅な伸びを見せた昨年の1,024件から更に27.8%も伸びており、各地できめ細かい貢献活動が積極的に実施されたことを示している。

●子どもやお年寄りを大切に事業の継続実施

内容的には今年も菓子類や花苗、おもちゃなどの寄贈が多いが、「献血協力」「清掃・ごみの収集協力」「防犯・安全パトロール」「ひったくり防止ネット配布」「自転車盗難防止の

呼びかけ、ワイヤーロックの配布」「防犯、交通安全、暴排パレード等の大会への参加」など地域密着型のものが例年通り多く展開されている。また「老人施設でのパチンコ大会」「クリスマスプレゼントの寄贈」「チャリティーコンペ」なども例年通り活発に行われている。また「プルタブ回収ボックス設置」「募金(玉)箱の設置」などによって、車いすや青色回転灯、除細動器(AED)などの寄贈も多くみられた。更に「セルフ商品の購入」「各種授産施設等への仕事の依頼」「マラソン等スポーツ大会への協力」「地域の祭りへの協賛」「電光掲示板による告知・啓発活動」なども、例年にも増して多彩に継続的に行われている。寄贈品の中に「DVDプレーヤー」や「デジタルカメラ」など今日的な商品も散見される。

●時代に即した施策

今年ユニークで目立ったのが、「振り込め詐欺」の注意喚起に関する貢献活動が多数報告されていることだ。「振り込め詐欺撲滅キャンペーン」に参加しての防犯チラシや防犯グッズの配布、「韓流コンサート」の中での「振り込め詐欺防止」の呼びかけ、振り込め詐欺防止関連のカレンダーを作成し警察署に寄贈、サイバービジョンで「振り込め詐欺被害防止」を呼びかけるなど、社会のニーズに合わせた活動を積極的に展開していることに力強さを感じた。これら事業は地元マスコミにも取り上げられ大きな評価を得ている。

今後の課題と展望

平成20年の社会貢献・社会還元活動は昨年に続く経済環境の悪化、店舗数の減少といった厳しい状況の中で、実施件数は増加しており、より積極的な取り組みが行われた。地域と一体となって、子どもの健全育成のための事業を継続的に展開したり、お年寄りや生活困窮者のために地道な支援活動を展開したり、業界全体として自主的に社会貢献活動に取り組む姿勢は、組織全体に浸透している。

昨年も提起したが、今年も共同募金会や日本赤十字社、社会福祉協議会等への募金が多く組合で行われているが、使い道を指定しない一括募金形式だけでなく、その時々必要とされている個別具体的な案件、使い方がハッキリする形の貢献事業への助成金を増やし、活動内容が多くの人々に「見える」形にすることも1つの方法ではないか。

また、それぞれの組合が「社会貢献活動年間報告書」に掲載されている、他の組合の貢献活動を参考にすることで、一層の多様、多彩な活動を展開されることを期待したい。